

監査公表第10号（平成22年12月22日、県公報第3200号）
農林水産部出先機関定期監査結果（平成22年度）

第1 監査の概要

1 監査対象機関、監査対象期間及び監査実施期間

- (1) 監査対象機関：農林水産部の出先機関36機関
 (2) 監査対象期間：平成21年度
 (3) 監査実施期間：平成22年5月11日～平成22年6月21日
 監査対象機関ごとの監査実施日は次のとおりである。

監査対象機関名	監査実施日
福岡農林事務所 福岡地域農業改良普及センター 北筑前地域農業改良普及センター	平成22年6月1日～平成22年6月3日
朝倉農林事務所 朝倉地域農業改良普及センター 久留米地域農業改良普及センター	平成22年5月24日～平成22年5月26日
八幡農林事務所 北九州地域農業改良普及センター	平成22年6月7日～平成22年6月10日
飯塚農林事務所 飯塚地域農業改良普及センター 田川地域農業改良普及センター	平成22年5月17日～平成22年5月20日
筑後農林事務所 南筑後地域農業改良普及センター 八女地域農業改良普及センター 病虫害防除所筑後支所	平成22年6月15日～平成22年6月17日
行橋農林事務所 京都地域農業改良普及センター 築上地域農業改良普及センター 病虫害防除所行橋支所	平成22年6月7日～平成22年6月10日
農業大 学 校	平成22年5月27日
農業総合試験場 病虫害防除所	平成22年5月17日～平成22年5月19日
農業総合試験場豊前分場	平成22年6月21日
農業総合試験場筑後分場	平成22年5月27日
農業総合試験場八女分場	平成22年5月12日
農業総合試験場果樹苗木分場	平成22年5月27日

監査対象機関名	監査実施日
中央家畜保健衛生所	平成22年6月21日
北部家畜保健衛生所	平成22年6月21日
両筑家畜保健衛生所	平成22年5月21日
筑後家畜保健衛生所	平成22年5月27日
筑後川水系農地開発事務所	平成22年5月11日～平成22年5月13日
森林林業技術センター	平成22年5月27日
水産海洋技術センター	平成22年5月27日
水産海洋技術センター有明海研究所	平成22年5月13日
水産海洋技術センター豊前海研究所	平成22年6月8日
水産海洋技術センター内水面研究所	平成22年5月11日

2 監査の主眼

今回の監査は、財務に関する事務が適正に執行されているか、併せて経済性、効率性及び有効性に考慮して執行されているかに意を用いて実施した。

特に、工事の執行状況について、重点事項として調査を行った。

3 監査の範囲

今回実施した監査の範囲は、次のとおりである。

(1) 収入

農林水産手数料、生産物売払収入、農林水産業受託事業収入、弁償金等の調定及び収入事務

(2) 支出

賃金、報償費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料等の支出事務

(3) 人件費

報酬、通勤手当の認定及び支給事務

(4) 契約

契約の締結及び履行確認事務

(5) 公有財産

土地、建物、工作物、樹木等の管理事務

(6) 物品

取得、管理及び処分の状況

(7) 工事

工事の執行状況

(8) 補助事業

補助事業の執行状況

第2 監査の結果

1 各監査対象機関における財務に関する事務は、調査した範囲において、適正に執行されていると認められた。

2 重点事項の調査結果

(1) 調査対象機関

農林事務所及び筑後川水系農地開発事務所 計7機関

(2) 調査の内容

平成21年度に完了した工事において、設計積算が正確に行われているか、また工事設計の内容が、事業の目的等に即して経済的なものとなっているかについて調査を行った。

(3) 調査の結果

工事の設計積算は適正に執行されており、また、工事設計の内容は、事業の目的等に即して経済的なものとなっていると認められた。